

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	1999
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.76, (1999. 10)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	黒岩純一, 平尾浩三両教授退任記念論文集
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00760001--003

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目次

をこの方法―土佐日記の場合―……………	東海亮三	1
『唐鐘馗全伝』小考―鐘馗故事の変遷を背景として……………	植松公彦	25
『三国志演義』の左慈像について……………	吉永壮介	44
彙報……………		
藝文学会一九九八年度シンポジウム「マンガとことば」……………	山本晶・足立典子	161
ヴェルント・フォン・グラ―フェンベルクとその手本における 戦士を表わす語の脚韻部と詩行内部における用法について……………	とり・みき・岩松研吉郎	182
「真の日本的伝統様式」？―川端康成の作品における古典的文学形式の受容……………	横山由広	197
レトリックと文彩―概観の試み……………	メヒテイルド・ドウツペル 高山	227
百合と星と―ハワード・パイルの『シャロットの女』について……………	ヨーゼフ・フュルンケース	227
敬虔なる二人の国王―アルフレッド王と聖エドマンド―……………	高宮利行	240
J. J. Chr. ボーデのパリ旅行―フランス革命前夜の「エピソード」……………	小田卓爾	256
	斎藤太郎	271

問いと答え

——ベンヤミンと前期ヴァイトゲンシュタインにおける自然科学と哲学の相関について——

小都市ネッツィヒにおけるドイツの市民像——ハインリヒ・マンの長篇「臣下」について——

シナゴーグ——その成立と意義について——

ピーター・ブリュッゲル（父）……ウイーン美術史美術館蔵

『バベルの塔』（一五六三年）における表象綜合(1)

J・E・シュレーゲルの喜劇観——ドイツ一八世紀演劇の先導者のジャンル観と実作——

ルドルフ・フォン・エムス『善人ゲールハルト』をめぐって——革新と伝統——

ドイツ文学科と私……

桑川麻里生……280

坂口尚史……294

羽田功……314

和泉雅人……327

宮下啓三……341

平尾浩三……363

黒岩純一……372